

社協だより

47号

12月1日発行

～ 住民と共に安心・希望を創造する社会福祉協議会 ～

もくじ

- ・地域ふれあいだより P2
- ・地域力Vol.23 (鎮西地区社会福祉協議会) P3
- ・児童福祉だより P4
- ・放課後児童クラブ支援員・補助員募集 他 P5
- ・ステップだより P6
- ・車いすバスケットボール体験講座報告 他 P7
- ・香典返し寄付 P8
- ・住民税・所得税控除のお知らせ 他 P9
- ・りふれ自主サークル参加案内 他 P10



11月6日 納所小学校での盲導犬講座にて講師の鍋島 敏明氏、パートナーのヤックル君と児童たち

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金・社協会費などにより発行しています。

地域ふれあいだより

浜
玉

久しぶりに会えたね

浜玉では、72歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、一年に一回のふれあい食事を開催しました。

この日は、佐賀県くらしの安全安心課より「高齢者を狙う悪質商法について」話してもらい、騙されやすい手口など、色々な事例を教わりました。午後はボランティアの方々の手作りお弁当を味わいながら、めづら会のアトラクションや歌、舞踊で盛り上がりました。

会の終わりには「また、会おうね。元気しとってばい。」と、参加者同士で声をかけあっていました。



10月23日(木) ひれふりランドにて

北
波
多

それ！パスするよ！

60歳以上の方を対象に、ダンスやゲームを取り入れた「軽運動教室」を行っています。

「家の中でじ〜っとしとったらいかんよ。外に出て、人と話をして、笑わんばいかんよ」と講師の古賀先生。

この日の運動は、おしりと両手を着いた態勢でのサッカーゲーム。ハート型風船を足で蹴り、コンテナにゴールします。軽い風船は思うように運ばず、応援する声と笑いが絶えませんでした。



9月17日(水) 北波多公民館にて

肥
前

みんなでドライブ！

9月16日から4日間校區別に分かれ、「ひとり暮らし高齢者のつどい(食事会)」を開催しました。みんなで昼食を食べた後は、諏訪神社までドライブに行き、バスの中では久々に会う方や民生委員さんとの会話が弾み、みなさん楽しそうにすごしておられました。



9月17日(水) 肥前公民館にて

七
山

じょうずにできたよ！

七山の小学1、2年生が地域の高齢者から竹とんぼ、竹笛、竹鉄砲、お手玉づくりを教してもらいました。

じょうずに竹を切ったり、布を縫って手づくりの遊び道具ができました。“ポン”と勢いよく竹鉄砲の玉を飛ばしたり、竹笛を“ピー”とならしたりして昔遊びを体験しました。

児童の感想：「作るのはむずかしかったけど楽しかった」



10月22日(水) 七山小中学校にて

子供から高齢者まで生活する地域の福祉課題やニーズにあった問題解決に向けて協働し合いながら一人ひとりが安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざして活動しています。

サロン事業

離島3カ所、名護屋4カ所、打上3カ所において地域の公民館を利用し毎月1回、健康食事会、人権教室、介護予防講座、一日研修、手芸講座などを開催しています。



クラフトバック作り(もみじサロン)



3B体操(ひまわりサロン)

お弁当配達

高齢になり交流会も参加できにくくなった方へ年1回、自宅へお弁当を配達しています。

児童育成事業

世代間交流などを通じて活動をしています。



人権教室(名護屋放課後児童クラブにて)



通学合宿(鎮西公民館にて)

★会長のひとりごと★

年齢のせいにするな、環境のせいにするな、ぐずぐずするな、とにかく進もう。鎮西地区は海あり山あり大変良いところ、地域の皆様の協力の下、先輩達が成した礎のうえに更なる福祉の充実をめざし、地域住民みんなが安心安全にこの地にていつまでも住んで居られるように、地区社協活動の充実を計りたい。



児童福祉だより



町田保育園

— 社会見学 —



電車に乗って、本園・分園のお友達と消防署・警察署など社会見学へ行きました。

消防署では、はしご車・救助車・ポンプ車などを見せてもらい、消防士がみんなを助けるために働いていることを知り、「火に勝ちたいから、僕も消防士になる」と、興味津々で見せていました。

警察署では制服を着せてもらい、警棒を持ってみると「おもた〜い」の声。「毎日これを着てるんだよ」と言われると、「わあ、すごーい」とびっくりしていました。「カッコいいおまわりさんになりたい」と目を輝かせていました。

楽しく、興味を持って、働いている人々とふれあってきました。



食育活動編

～長松保育園見借分園～



田植え・稲刈り体験

6月に植えた苗が、立派な稲穂になりました。田植えに続いて、稲刈りも地区の方々にお世話をいただき、一緒に農業体験をしました。

冬には収穫祭（もちつき大会）を行う予定ですが、子どもたちは「はやく食べたいなあ」とすでにそわそわしてところまちにしています。



先生、あのね!



保育園での子どもたちの『つぶやき』を紹介します。子どもならではの可愛さ・ユニークさが満載です!

●ままごとあそび

竹木場保育園 2歳児

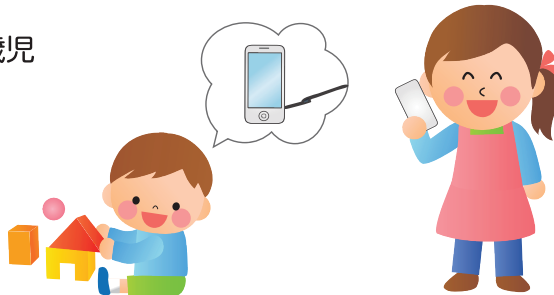
保育士「もしもし〇〇ちゃんですか？」

(携帯電話をかけるふりをしている)

子ども「いま、じゅうでんちゅう！」

(今、携帯の充電中だから電話できないよ)

※うちの方のまねをしているのかな…?



●放課後児童クラブの支援員・補助員募集！

平成27年度に放課後児童クラブで勤務していただく放課後児童支援員と補助員を募集します。

◆募集要項

募集人員	支援員・補助員合わせて60人程度
勤務内容	昼間留守家庭の小学生でクラブを利用する児童の生活や遊びを主とした活動に対する安全面に配慮した支援・指導及び補助
勤務期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
勤務日(開所日) 勤務時間	・通常開所日(小学校の授業のある月曜日から金曜日) 開所時間おおむね14時～19時のうち4時間勤務 ・1日開所日(小学校が休みの土曜日・長期休業期間等) 開所時間7時30分～19時のうち4時間～7時間45分勤務
休日(閉所日)	日曜日、国民の祝日、お盆(8月13日～15日)、年末年始(12月29日～1月3日)
勤務場所	市内の小中学校区に設置された放課後児童クラブ
給与等	支援員(有資格者)時給895円、補助員(無資格者)時給836円
応募資格	(支援員:資格等を有する人) ・保育士・社会福祉士・教諭の資格を有する人 ・高卒者等で2年以上児童福祉事業に従事した人 ・大学・大学院で関係する学部・学科を修了し卒業した人 (補助員:資格等を有しない人) ・児童の健全育成に熱意のある人
応募方法	履歴書(3か月以内に撮影した写真を貼付したもの)及び資格証、卒業証書等の写しをご提出ください。 ※提出された履歴書等はお返しいたしません。
応募受付期間	平成26年12月8日(月)～12月19日(金) 8時30分～17時15分 ※土曜日・日曜日を除く
選考方法	面接及び書類選考による
応募先	唐津市社会福祉協議会(「りふれ」内)の窓口までご持参ください。
問い合わせ先	児童福祉課 ☎70-2348(担当:通山、秀島)

●非常勤訪問介護員(ホームヘルパー)募集

◆募集要項

勤務内容	ホームヘルパー業務全般	必要資格	ヘルパー2級以上または看護師
勤務期間	採用日～平成27年3月31日まで ※希望により雇用継続有ります。 定年:70歳	募集方法	電話連絡後、指定履歴書及び資格証書写しを提出してください。
勤務時間	利用者の希望時間に応じて ※年中無休のため土・日・祝日に勤務可能な方大歓迎	給与等	時給1,100円 交通費有り
勤務地	唐津市内の介護保険等利用者宅 ※特に北波多・肥前・呼子・七山の地区にお住まいの方大歓迎	選考方法	面接試験
		募集期間	随時募集
		問合せ先	介護サービス課 ☎70-2335(担当:平山)



ステップだより

12/20
土
10:00~15:00

基調講演 『ボランティア活動の中から見えてくるもの』

九州大谷短期大学 福祉学科 教授 中村 秀一 氏

分科会

1. 地域サロン・高齢者サロンやっています！
2. 地域で活かそうレクリエーション交流
3. 「読み聞かせ」でこんな地域活動しています！
4. みんなで広げようセラピューティック・ケアの輪！
5. 福祉体験、手話を学ぼう
6. ボランティアの情報交換で明日の活動につなげよう！

入場無料
会場：りふれ

お問い合わせ・お申し込み

【唐津市ボランティア連絡協議会事務局】

〒847-0861 唐津市ニタ子3丁目155-4 唐津市社会福祉協議会内 ☎0955-75-2290

主催：唐津市ボランティア連絡協議会

平成26年度

唐津市ボランティアのつどい

唐津市ボランティア連絡協議会 活動紹介

「絆」は最大の人づくり ～「中島壮年部」の活動～

巖木支部

巖木中島区では18年前、40～50歳の集団の組織がなく、老人クラブ（65歳）加入前までのグループを結成しようということになりました。それが中島壮年部です。

初期の目的は「交流と親睦」でしたが「地域貢献活動」を活動の主体に加え、地域づくりは「まずは、自助努力から」の基本スタンスに立ち、「結（ゆい）の精神」を自覚しあい、壮年部の活動を始めました。

地域伝統事業の復活として「中島山笠祭り」の再興、住環境の改善・自然環境の整備保全に向けた「清流巖木川の再現に向けた美化活動」などを定着化させました。地域全体がまとまり、ふれあい豊かな人のつながり、これに勝るコミュニティはない。中島区にはそれがある。「地域コミュニティこそ、地域力そのもの」と自負しています。

地域の良さ、伝統行事等を通じてできる「絆」は最大の人づくりである。そして「継続は力なり」である。ボランティア活動とは人を喜ばせ自らの喜びであることを知りました。

中島壮年部 山口 恭弘



「中島山笠まつり」のようす

「詩と童話の朗読会」 ～相知お話し会「虹のぼけっと」の活動～ 相知支部

私たちは約15年相知町内での読み語りを行っています。心身ともに子供たちの健やかな成長を願い、また地域の読書への意欲向上を目指しています。

その活動の1年間の集大成として「詩と童話の朗読会」を行っており、今年も8月3日に交流センターで行いました。朗読者約100人、参観者を合わせて200人以上が集い、「輪・話・和」のテーマの下、各人が詩や歌・童話を朗読しました。小学2年生の女の子が1人で谷川俊太郎の詞を詩情豊かに表現し、会場からは感嘆の声が上がっていました。素晴らしい感性を持つ子どもたちがこのまま素直に育ってほしいと願っています。

現在、仲間20人ばかりで楽しく活動しており、今後もこの活動をできるだけ続けて行きたいと思っています。 「虹のぼけっと」代表 小嶋 倫子



詩と童話の朗読会にて



「車いすバスケットボール体験講座」を実施しました

市内の小中学校、計3校で車いすバスケットボール体験講座を実施しました。車いすバスケの選手を講師に招き、話を聞いたり車いすバスケを体験したりしました。障がいの有無にかかわらずスポーツを通してふれあう、有意義な時間となりました。

唐津市社会福祉協議会では、毎月2回程度、相知町牟田部体育館で車いすバスケットボール教室も行っていきます。興味を持たれた方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

地域福祉課

☎ 0955-70-2334 FAX 0955-70-2338



7/9 浜玉中にて
シュートがなかなか決まらず…



11/14 湊中にて



11/6 長松小にて
競技から日常生活まで、興味津々です。



この事業は「地域いきいきさがふれあい基金」の助成を受けて実施しています。

ご来場ありがとうございました!

～第28回 唐津市すこやか健康ふれあい福祉まつり～

第28回唐津市すこやか健康ふれあい福祉まつりが10月19日、唐津市と唐津市社会福祉協議会の共催で開催され、約2,700人の来場者がありました。

秋晴れの中、運動広場はバザーを楽しむ来場者でにぎわいました。

りふれホールでは、市内保育園や福祉団体による舞台発表のほか、福祉レクリエーション・ワーカーの角田良子氏による講演会が行われ、来場者参加型の内容に、会場は一体感に包まれました。



今回はバザーを屋外で開催しました



角田良子氏による講演会



香典返し寄付

ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに
ご遺族様のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。



(平成26年8月1日～平成26年10月31日 受付分)

住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名
本所 受付分			牧瀬	山田スソノ	五男	星賀	中嶋 広司	太郎
鏡	中村 健二	春 三	巖木	佐伯 浩美	荒久田宏	納所東	中山 博志	ユキノ
松南町	原田 毬子	敏 博	巖木	中島いう子	信 行	新木場	井本ミツエ	正
東唐津	脇山 大和	榮 子	巖木	田久保泊子	啓 二	高串	濱井千鶴子	ハツエ
東唐津	中島 正智	利 美	浪瀬	吉野 甲一	清 美	高串	小川 美子	太郎
和細田	松尾 壽之	トミコ	浪瀬	香月 和枝	秋 雄	切木	中江 文子	直 紀
十人町	横田 安一	喜美子	岩屋	日高千恵子	一 成	切木	中川 進	信 子
東城内	木村 哲夫	小夜子	本山	梶山 優	和 子	中浦	川添 隆治	たかを
菜畑	宮下 美子	衛	本山	牟田 隆徳	隆 俊	大浦岡	殿川 繁幸	スズミ
神田	木村 茂	ヒロ子	福岡県糸島市	原 正利	喜太郎	万賀里川	川口 将次	英美子
二好3丁目	清水 京子	スミ子	福岡県筑紫野市	久保 誠紀	嘉 也	福岡県柳井市	増山 久富	マサエ
佐志中通	熊本 喜市	繁 男	相知支所 受付分			茨城県古河市	山下 照芳	政 吉
唐房6丁目	吉田 善道	ヤスコ	中園	小牧 傳衛	ハルヨ	鎮西支所 受付分		
浦	野寄サヨ子	守 博	弁天町	山崎百合恵	能開喜八郎	茜屋町	世戸 公利	義 明
浜玉支所 受付分			弁天町	小倉歌代子	江利福子	麦原	打越美智子	直 人
浜	平川 清久	清	本町2丁目	畔田 宏治	好 己	麦原	前川 満	一 民
浜	江口 博久	久 雄	橋口町	高田 泰行	ヨシエ	浦方	廣田 俊章	良 信
浜	荒巻 敏行	文 雄	町切	小松美恵子	郁 郎	先方	岩本イソ子	弘 徳
浜	落合 賢一	賢	田頭	番匠 恵三	スエノ	中町	坂本 伸子	チトセ
東	野崎 義雄	直 子	千束	古賀 清	川原君子	海士町	三原 哲彌	ハツエ
西	一ノ瀬辰喜	辰 夫	中山	石井 丈登	會 興	馬渡島	山下ミチエ	知 一
砂子	近藤 長生	洋 子	久保	西村ミツル	清 人	打上	前田 祥子	トミヨ
砂子	堀 芳幸	タマ子	牟田部	松岡 祝夫	久 江	横竹	平河 直之	シナエ
砂子	鬼塚 国生	ヒサエ	佐里下	宇津野トミエ	宮崎豊太	石室	平川 俊昭	禮 司
横田上	吉原 俊幸	ミドリ	大野	岡口 孝一	松尾節子	石室	松本 英樹	英 雄
横田上	内山美智雄	一 義	高見台	井上 徹子	チ エ	塩 鶴	平田 菊典	イシコ
横田上	内山 富主	泰 吉	北波多支所 受付分			赤木	山下 久徳	久 俊
大江	内山 祐輔	文 子	徳須恵	堤 スマ子	幸 久	呼子支所 受付分		
大江	横内 吉弘	ますえ	徳須恵	前田 勝子	正 勝	天満町	筑丸 宏子	一 美
岡口	橋本 忠幸	静 夫	徳須恵	古賀 隆	政 一	川端町	大庭 忠弘	ア ヤ
五反田	岩田 哲	稔	徳須恵	柴田 和浩	誠	川端町	中里 源彦	辻 子
五反田	大場 俊哉	勲	志 気	前田 秀一	美恵子	七山支所 受付分		
南山上	檜崎 準二	マキセ	志 気	川添 省生	勝	大白木	中村 透	千代子
南山上	隈本 拓美	ヨシエ	上竹有	三好まゆみ	ハツエ	大白木	中村智恵子	辰 夫
古瀬	稲毛 軍弥	亮 子	山彦	中江 肇	昭 二	馬川	吉原 福男	みゆき
古瀬	青木 正義	チエ子	下平野	大川内敏彦	ハジメ	滝川	田中 龍喜	シヅコ
古瀬	田中 広隆	三 枝	肥前支所 受付分					
巖木支所 受付分			入野東	濱井 寛治	スサヨ			
中島	市丸 健二	陽	入野東	中山 寿生	京 子			

(順不同・敬称略)

善意銀行へ預託

福祉の向上に役立たせていただきます。(順不同・敬称略) 平成26年8月1日～平成26年10月31日 受付分

巖木支所 受付分

諸岡 初見
医療法人 平川病院 介護老人保健施設 アメニティきゅうらぎ

七山支所 受付分

鳴神の庄出荷者協議会 16,540 円
(チャリティー七山コメまつりの益金を寄付)

唐津市社会福祉協議会へ寄付いただくこと、 住民税・所得税の控除を受けることができます。

本会では、市民のみならずから毎年多くの寄付金（香典返し寄付金、善意銀行など）による御厚志をいただいています。

○寄付金と住民税・所得税

本会は、佐賀県から税額控除対象となる社会福祉法人の証明を受けており、本会に寄付をされた方は、その寄付金に応じて、住民税及び所得税の控除を受けることができます。

寄付者は、所得控除として寄付金控除の適用を受けるか、税額控除の適用を受けるか、有利な方を選択できます。

— 対象となる方 —

住民税

- ・住民税を納めている方
- ・本会に対して2千円を超える寄付をされた方

所得税

- ・所得税を納めている方
- ・本会に対して2千円を超える寄付をされた方

○どのくらい控除を受けられるか

寄付金についての、住民税及び所得税の控除については、それぞれ控除方法が異なります。ここでは、簡単な控除の例を紹介します。

住民税

$$(\text{寄付額} - 2 \text{千円}) \times 10\%$$

【例】住民税額10万円の方が3万円を寄付された場合

- ① $(30,000 \text{円} - 2,000 \text{円}) \times 10\% = 2,800 \text{円}$ (控除額)
- ② $100,000 \text{円} - 2,800 \text{円} = 97,200 \text{円}$

所得税

$$(\text{寄付額} - 2 \text{千円}) \times 40\%$$

【例】所得税額6万円の方が3万円を寄付された場合

- ① $(30,000 \text{円} - 2,000 \text{円}) \times 40\% = 11,200 \text{円}$ (控除額)
- ② $60,000 \text{円} - 11,200 \text{円} = 48,800 \text{円}$

※控除を受けるためには、市役所または税務署での手続きが必要です。

問い合わせ先 総務課 ☎70-2333

東日本大震災の募金(義援金)を受付けています!

多くのみなさまや企業、各種団体から義援金が寄せられています。この義援金は日本赤十字社を通じて被災地へ全額送られます。

平成26年10月31日現在で、

101,045,725円 になりました。



日本赤十字社 佐賀県支部 唐津市地区
唐津市社会福祉協議会
☎ 0955-70-2334

..... 受付期間
平成27年3月31日(火)まで延長されました。

【寄付者紹介】(平成26年8月1日～平成26年10月31日受付分)

(受付順・敬称略)

11月1日以降寄付された方も随時掲載していきます。

【本所】

ボートレースからつ	124,475円
唐津市すこやかふれあい福祉まつり実行委員会	100,000円
からつ学美舎	1,676円

「りふれ」自主サークルに参加してみませんか!

「りふれ」では毎年ヨガ・気功・ダンス・カラオケなど、様々な自主サークル活動が行われています。より多くの方にご利用いただき、一層円滑な活動が行われるように、平成27年度も公募による申込みを受け付けます。公募要領など詳しくは下記へお問い合わせください。



「りふれ」会館管理 ☎72-9611 公募期間：平成27年2月1日～2月28日

平成26年度 家族介護者交流事業 ご案内

介護者のつどい



主催：唐津市社会福祉協議会

介護者のつどいは、在宅で介護されている皆さんが、介護に対する不安や心配ごとなどを気軽に相談し、お互いに悩みを共有することにより、介護負担を軽減し、介護される側も安心して介護を受けることができるように開催するものです。

是非、ご参加ください



【介護の方法について】

講師：唐津市社会福祉協議会
プラットフォーム管理者 波多江 まり子氏
日時：平成26年12月12日(金)14:00～16:00
※1時間程度の講習の後、介護者の交流を行います。
場所：唐津市高齢者ふれあい会館 りふれ 研修室③

【在宅での転倒予防と簡単にできるリハビリ】

講師：理学療法士
日時：平成27年1月22日(木)14:00～16:00
※1時間半程度の講習の後、介護者の交流を行います。
場所：唐津市高齢者ふれあい会館 りふれ 研修室③



参加対象者：在宅で実際に介護をされている方及び関係者
参加費：無料
申し込み問合せ先：唐津市社会福祉協議会 介護サービス課
☎70-2335 (担当：小西)

お知らせ

社会福祉協議会が実施している訪問入浴事業で使用している「入浴車」が新しくなりました。これまで使用していた車輛よりも一回りコンパクトになりましたが、装備は最新式のものとなっています。お一人おひとりが安心して入浴していただけるよう、これからも体調や疾患を考慮し充実したサービスを提供していきます。

